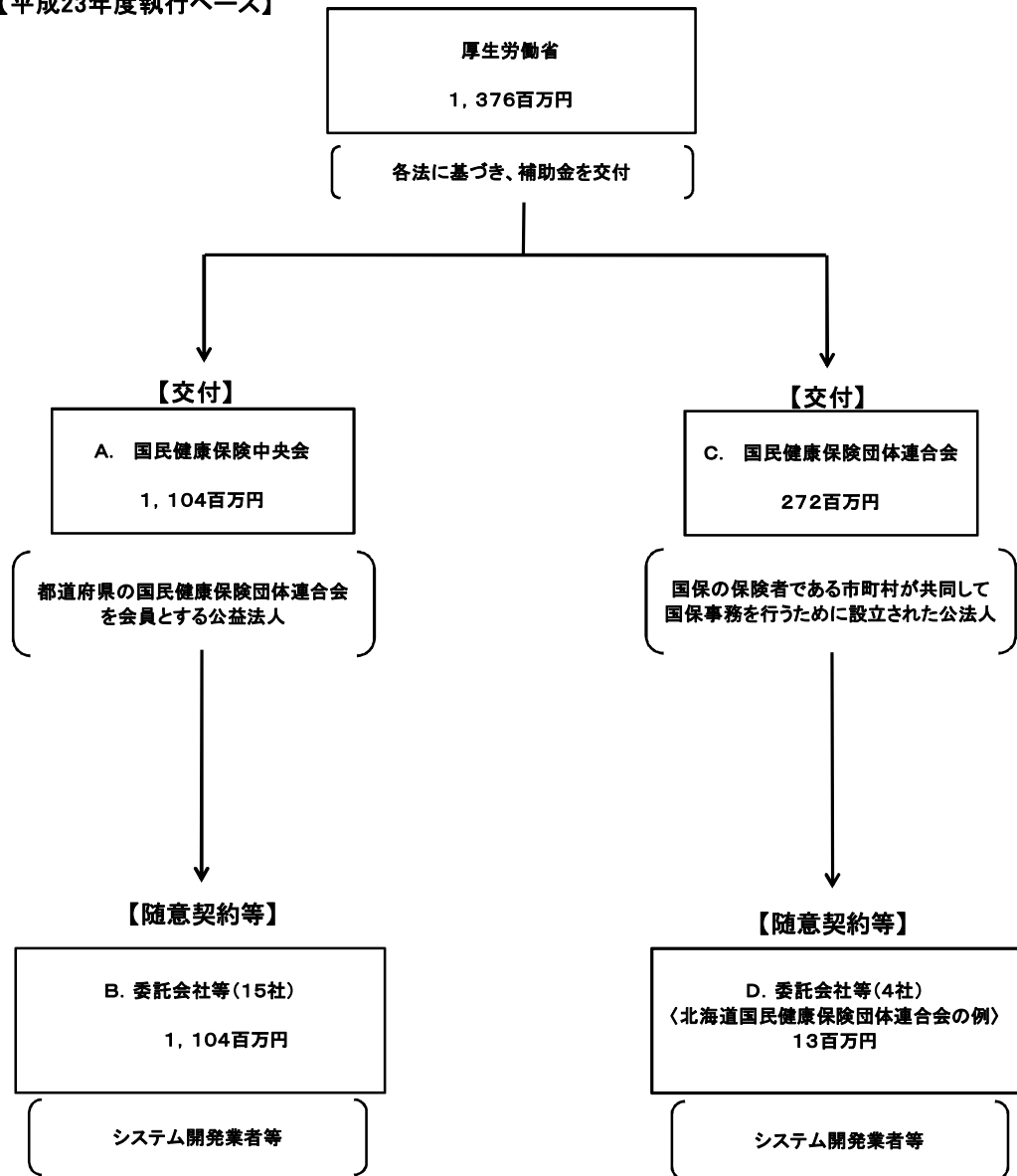


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)									
事業名	後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金			担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度			担当課室	高齢者医療課		横幕 章人		
会計区分	一般会計			施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	高齢者の医療の確保に関する法律第(102条、155条)			関係する計画、通知等	平成24年度後期高齢者医療制度関係業務事業実施要綱「平成24年度後期高齢者医療制度関係業務事業の実施について」(平成24年4月5日保発0405第4号保険局長通)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程度 以内)	後期高齢者医療広域連合(以下「広域連合」という。)及び市町村が行う後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するために、国民健康保険団体連合会(以下「国保連合会」という。)及び国民健康保険中央会(以下「国保中央会」という。)が行う事業に要する経費の一部について、補助するものである。								
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①国保連合会が実施する事業 1. 第三者求償事業 2. 特別徴収情報經由事務関連事業 3. レセプト電算処理システム推進事業 ②国保中央会が実施する事業 1. レセプト電算処理システム推進事業 2. 後期高齢者医療事業の効率化に関する事業 ※詳細は別添参照								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	1,738	1,718	1,376	1,137	1,037		
		補正予算							
		繰越し等							
		計	1,738	1,718	1,376	1,137	1,037		
	執行額		1,738	1,718	1,376				
執行率 (%)		100	100	100					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	①-1 第三者求償事業 求償請求を適切に行い、補償決定された金額			成果実績	①-1 決定額 (百万円)	9,132	10,174	集計中	
	①-2 特別徴収情報經由事務 データ授受を行った特別徴収情報經由件数				①-2 經由 件数 (百万件)	460	480	478	
	①-3、②-1 レセプト電算処理システム推進事業 レセプト電算処理し、審査支払した件数				①-3、②-1 支払 件数 (百万件)	386	395	412	
	②-2 高齢者医療制度事業の効率化 期日までにリリースされたシステム開発項目数				システム開発 項目数	50	31	4	
	※受けつけたレセプトデータを審査支払した結果を実績 としている等のため、目標を定量的に示すことは困難			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①国保連合会への国庫補助額			活動実績 (当初見込 み)	補助額 (百万円)	371	486 (491)	集計中 (272)	- (-)
	②国保中央会への国庫補助額					1,366	1,226 (1,227)	集計中 (1,104)	- (-)
単位当たり コスト	審査支払1件あたり補助額 1.8(円/件)			算出根拠	審査支払1件あたり補助額 (国庫補助額 ÷ 審査支払件数) 698,916 千円 ÷ 395 百万件 ≒ 1.8 円 ※平成22年度実績見込み				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	【国保連】			事業実施に当たっての更なるコスト削減の視点から人件費等を見直したことによる削減。					
	第三者求償事務 (報酬・賃金等)	48	30						
	特別徴収經由事務 (給料・職員手当・需用費・役務費・委託料等)	250	171						
	レセプト処理推進 (委託料等)	100	100	-					
	【国保中央会】								
	レセプト処理推進 (委託料等)	191	191						
	高齢者医療制度事業の効率化 (給料・職員手当・需用費・役務費・委託料等)	549	545	事業実施に当たっての更なるコスト削減の視点から人件費等を見直したことによる削減。					
計	1,138	1,037							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	後期高齢者医療の事務を効率的かつ円滑に実施していくため、特別徴収経由事務等の事業は優先度が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	後期高齢者医療サービスを効率的に実施するため共通事業・共同事業に対して、国庫補助している。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	後期高齢者医療制度を効率的かつ円滑に運営していくために、国保業務との関連性・類似性を踏まえつつ、統一的なシステムを構築可能な国保制度に精通している団体を選定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	システムのプロプログラム構成については、出来る限り簡便かつ効率的なものとなるよう外部のシステムコンサルタントによる検証を実施している。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	国保中央会からの支出については、国保中央会の財務規程に基づき、適正かつ合理的に行われている。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	保険者システムの改修や保守管理を統一的に実施することにより、経費の効率化を図るとともに、制度改正等における迅速な対応を可能としているところである。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	後期高齢者医療事業の効率化に関する事業において、システム開発を期日までに行うことで、成果目標を達成できている。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動実績は予定どおりである。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	診療報酬の審査支払のための電算処理システムの改修や保守管理に要する補助であり、診療報酬の適切かつ迅速な支払いに寄与している。	
点検結果	国保連合会については、特に市町村と年金保険者との間で特別徴収に係る情報を一括で仲介することで、二者が直接情報のやりとりを行うといった煩雑さの簡略化を図り、また国保中央会においては、統一的なシステム開発等を行うことで、各広域連合の事務の効率化につながっている。 さらに制度運営の安定化や事務の効率化が進むにつれて、必要性の低い事業の廃止や新たに必要となる事業の追加など補助事業自体の再検討を行うとともに、実施方法や経費の見直しを図ることで、より効率的に補助を行っている。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	本事業については、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するため、事業に要する経費の一部について、補助するものであり、事業の必要性や執行の観点からの評価は概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行及びコスト削減に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	第三者求償事業や特別徴収経由事務について、事業実施に当たったの更なるコスト削減の観点から人件費等を見直したことによる削減。(反映額: ▲100百万円)		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	249	平成23年行政事業レビュー	221

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)

【平成23年度執行ベース】



費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載）	A. 国民健康保険中央会			D. 国民健康保険中央会		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託料	(株)日立製作所 広域連合電算処理システム改修等	1,029.3	負担金	後期高齢者医療審査支払システムに係る改修経費	1.9
		(株)NTTデータ 後期高齢者医療レセプト電算処理シス 富士通(株) 後期高齢者医療請求支払システム改 (株)ウェイライズコーポレーション システムコンサルティング (株)NTT-ME オンライン請求システムサポートデスク 日本電気(株) 年金特別徴収経由機関システム改修 富士ソフトサービスビューロ(株) 派遣職員経費 新日本有限責任監査法人 システムコンサルティング NTT東日本 データセンターハウジング みずほ情報総研(株) 後期高齢者医療レセプト電算処理シス 国民健康保険団体連合会 連合会職員派遣料 (株)シーディーエス 薬価基準管理		計		2
				F.		
				費 目	使 途	金 額 (百万円)
				計		0
				G.		
	人件費	職員	43.1	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	役務費	(株)NTT-ME オンライン請求システム回線経費	24.0			
	使用料	日立キャピタル(株) 広域連合電算処理システムハードリ 会議開催経費(会場借上料、旅費、速 記料等)	3.8			
	その他		3.2			
	計		1,103.4			
	B. 日立製作所					
	費 目	使 途	金 額 (百万円)			
	改修費	広域連合電算処理システム改修等	487.5			
	開発環境費	広域連合電算処理システム改修等	64.2			
	計		551.7	計		0
	C. 北海道国民健康保険団体連合会			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)			
	給料	特別徴収経由事務に従事する職員2名 に対する給料	2.6			
	報酬	第三者求償事務に従事する嘱託1名に 対する報酬	2.3			
	負担金	後期高齢者医療審査支払システムに 係る改修経費(国保中央会)	1.9			
	委託料	特別徴収情報経由事務に係る運用経費(IB Mソリューション株式会社及びHBA)	1.9			
	職員手当	特別徴収経由事務に従事する職員2名 に対する手当	1.6			
	計		13.1	計		0

支出先上位10者リスト

A. 国民健康保険中央会

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国民健康保険中央会	高齢者医療制度の円滑な運営を図るための事業	1,104		

B. 委託会社等

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	広域連合電算処理システム改修に係る業務	551.7	随意契約	
2	(株)NTTデータ	後期高齢者医療レセプト電算処理システム改修に係る業務	290.8	随意契約	
3	(株)富士通	後期高齢者医療請求支払システム改修に係る業務	121.7	随意契約	
4	(株)ウェライズコーポレーション	システムコンサルティング	39.1	随意契約	
5	(株)NTT—ME	オンライン請求システム回線費及びサポートデスク運用に係る業務	29.4	随意契約	
6	(株)日本電気	年金特別徴収経由機関システム改修に係る業務	5.1	随意契約	
7	(株)富士通ソフトサービスビューロ	派遣職員経費	4.3		

C. 国民健康保険団体連合会

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	北海道国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	13.0		
2	鳥根県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	10.6		
3	鳥取県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	10.4		
4	富山県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	9.1		
5	青森県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	8.7		
6	熊本県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	8.5		
7	群馬県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	8.2		
8	山梨県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	7.9		
9	徳島県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	7.8		
10	神奈川県国民健康保険団体連合会	第三者求償事務、特別徴収情報経由事務及びレセプト処理システムの円滑な運営に係る事務等、後期高齢者医療に関する事務を効率的かつ円滑に実施するための事業	7.6		

D. 委託会社等

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額	入札者数	落札率
1	国民健康保険中央会	システム保守管理経費及び後期高齢者医療レセプト電算処理システム等経費	2.6		
2	(株)IBMソリューションサービス	特別徴収情報経由事務に係るシステム運用委託費(委託ベンダ設置 伝送サーバ)	1.1	随意契約	
3	(株)HBA	特別徴収情報経由事務に係るシステム運用委託費(連合会設置 機関サーバ)	0.9	随意契約	

別添

後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金の事業概要					
①国保連合会が実施する事業					
1. 第三者求償事業（定額補助） 第三者求償事務専門員を設置し、保険給付とならない交通事故等、第三者行為に係る損害賠償金の徴収等を実施。 顧問弁護士を設置し、交通事故の過失割合の判断等損害賠償金の確定を円滑に実施。					
2. 特別徴収情報経由事務関連事業（1/2補助） 保険料の特別徴収(年金天引き)に必要な情報授受の経由事務を実施。					
3. レセプト電算処理システム推進事業（定額補助） 後期高齢者医療制度に係るレセプト電算処理システム及び診療報酬請求支払システムについて、法律改正等に伴うシステム改修を実施。					
②国保中央会が実施する事業					
1. レセプト電算処理システム推進事業（1/2補助） 各国保連合会に設置された後期高齢者医療制度に係るレセプト電算処理システム及び診療報酬請求支払システムについて、国保中央会が一元的に保守管理を実施。					
2. 後期高齢者医療事業の効率化に関する事業					
・全国決済事業（1/3補助） 全国の各国保連合会の県外分診療報酬支払請求額を取りまとめ、各県ごとの請求額を相殺して決済を行う事業を実施。					
・特別徴収情報経由事務関連事業（1/2補助） 保険料の特別徴収(年金天引き)に必要な情報授受の経由事務を実施					
・職員研修事業（定額補助） 広域連合職員を対象とした業務別一般研修、広域連合職員及び市町村職員を対象とした窓口端末研修を実施。					
・後期高齢者医療制度の事務等に関する研究会を行う事業（定額補助） 国の委託により国保中央会が統一的に開発した、後期高齢者医療広域連合が業務に使用する電算処理システムについて、各広域連合のブロック別代表者等による研究会を設置し、改修事項等の検討を実施。					
・広域連合電算処理システムの保守管理事業（定額補助） 国からの委託事業として国保中央会が統一的に開発した広域連合電算処理システムの保守管理及び改修を実施。					